

競技注意事項

1 本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則によって行う。

ただし競技によっては「友の会ルール」を採用する。

2 ナンバーカード（ビブス）について

- プログラム記載のものをユニホームの胸、背に確実につける。
- トラック競技は、招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード（ビブス）」を必ず競技者係から受け取る。ランニングパンツの右横やや後方に、明確に数字が読めるようにつける。リレーは、第4走者（アンカー）がつける。フィニッシュ後、直ちに回収係に返却する。

3 レーン・試技順について

- トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- 欠場者のレーンはあける。

4 競技について（友の会ルール）

- スターターの合図は英語「On your marks」「Set」で行い、不正スタートは、一人が2回で失格とする。スタートの方法は、クラウチングスタートとする。3年生以下50mは、スターティングブロックは使用しない。スタンディングスタートとする。
- リレーのオーダー用紙は、団体受付時に提出する。また、混合リレーのオーダーは、男女各2名で編成し、走順は自由とする。

(3) 80mハードルの規格

	台数	高さ	スタート～第1ハードル	ハードル間	最終ハードル～フィニッシュ
5・6年生	9台	0.70m	13m	7m	11m
4年生	9台	0.60m	13m	7m	11m

- フィールド競技の競技開始前の練習は、審判員の指示によって行う。
- ジャベリックボール投は、規定の投げ方(にぎり持ち)で、助走距離は15m以内、試技は1人2回とし、すべて計測する。また、ジャベボールは参加者が持参する。
- 走幅跳の試技は1人2回とし、すべて計測する。
- 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。2回連続失敗した時点で終了とする。バーの上げ方は、下記のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	
男子走高跳	1m00	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	以後 5cm
女子走高跳	1m00	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	以後 5cm

※1位決定のバーの上げ下げは、2cmとする。

- 本大会において、“日清食品カップ”県小学生陸上競技交流大会&県小学生選手権大会（11月3日）の参加記録を突破した者は、大会への参加資格を得られる。参加を希望する場合は、愛知陸協のホームページを参照し、参加申し込みをすること。

5 競技用器具について

- 競技に使用する器具(スターティングブロック・バトン・ハードル)は、主催者が用意したものを使用する。
- リレー・跳躍・投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。フィールド種目のマークは2個まで使用できる。

6 表彰について

- 4年生以上の各種目1～3位に賞状を授与する。
- 表彰式は行わないので、すべての競技終了後、代表者は本部に取りにくる。

7 その他

- (1) トラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分のレーン（曲走路）を走り、減速し止まる。
- (2) リレーの第1・第2・第3の各走者は、バトンを渡した後も他のレーン（チーム）の走者が、全員通過し競技役員の指示があるまで自分のレーンにとどまること。他のチームの妨害にならないよう注意する。
- (3) プログラムの氏名・所属等の間違いがあれば、チームの責任者が団体受付時に申し出る。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (5) 貴重品類は、各自で保管する。万一の事故があっても、責任は負わない。盗難に注意すること。

8 感染症対策

- (1) 本大会に参加する選手は、主催者の定める新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシートにて、体調チェックを行い、その用紙を大会当日受付に提出しなければならない。保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに当陸協が責任をもって廃棄する。また、大会終了後2週間の体調チェックを行い、感染が疑われる症状がある場合には、小学生友の会西三河担当者のメールアドレスまで早急に知らせ、保健所の指示に従うこと。
- (2) 日本陸上競技連盟の示した、感染リスクを軽減させた競技会の運営について（2020年6月11日公開）の運営方針に従い運営します。手洗いや消毒、選手の動線など主催者の指示に従い、競技会に参加すること。
- (3) 競技場への来場は原則、保護者の送迎とする。また、競技終了後速やかに帰宅すること。
- (4) 競技場への入場時刻は、トラック種目は30分前から20分前、フィールド種目は40分前から30分前とする。競技場内でのウォーミングアップはできない。また、入場の際には、ナップサックやレジ袋等、荷物を一つにまとめることができる物が必要になる。
- (5) 招集については、チーム受付時（南ゲート）に棄権者の有無を確認することで、招集を完了したとみなす。これまでのように招集所はなく、招集は行わない。ただし、最終コールについては、トラック種目については各スタート地点で、フィールド種目については各競技場所で行う。なお、トラック種目に出場する選手は、競技場への入場の際に、腰ナンバーカードをつける。（リレー種目は4走のみ）
- (6) ジャベボール（ニシスポーツ NT5201）は出場者一人につき1個持参し、使用する。他競技者とは共用しない。
- (7) 無観客で実施する。保護者の観覧は認めない。また、競技に出場しない者は会場に来場しないこと。学年別の入場となる。（タイムテーブル参照）
- (8) ゴミは必ず持ち帰ること。競技場に設置してあるゴミ箱は封鎖する。
- (9) 声を出しての応援は個人、集団問わず禁止する。
- (10) 各団体の待機場所も含め、三密を避けるように工夫をすること。
- (11) 各団体は消毒液を準備し、適宜選手の消毒に努めること。
- (12) 主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。